

第14期 建設技術展示館 技術講習会シリーズ (第15回)

# 老朽化するインフラの点検・診断・措置に関わる講習会

関東地方整備局では、建設技術展示館を開設し、建設現場の生産性向上に関する技術展示により最新の情報を提供しております。その一環として、「老朽化するインフラの点検・診断・措置に関わる講習会」を開催します。

老朽化が進行する道路、橋梁、トンネルの健全な長寿命化のために点検・診断・措置は不可欠です。西日本高速道路エンジニアリング四国株式会社、一般社団法人IPH工法協会、京都大学大学院インフラ先端技術共同研究講座が社会インフラの点検・診断・措置に関する最新技術をご紹介します。技術力向上の機会として、参加下さいますようお願い申し上げます。

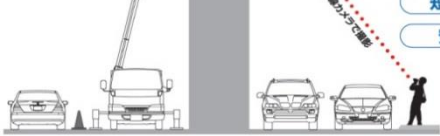
## コンクリート構造物の非破壊検査

従来の点検

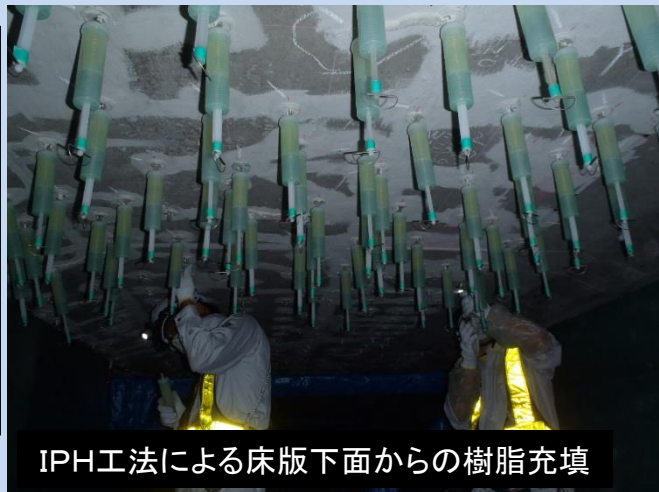
Jシステム

規制必要  
長時間

規制不要  
高精度  
短時間  
安全



Jシステムによる調査イメージ



IPH工法による床版下面からの樹脂充填

日時：平成31年1月17日 (木)  
13:00～16:30 (受付 12:30～)  
会場：関東技術事務所 建設技術展示館  
(千葉県松戸市五香西6-12-1)  
定員：100名  
(定員になり次第〆切ります)

参加費 無料

申込期限 平成31年1月11日 (金)

対象者 民間企業、国・自治体の  
土木関係技術者  
大学関係者

この講習会は、(一社)全国土木施工管理技士会連合会 CPDSプログラムの認定を受ける予定です。

交通のご案内

## 申込方法

参加をご希望の方は、下記HPから申し込んで下さい。

URL <http://www.kense-te.jp/>



主催：国土交通省 関東地方整備局  
賛助：(一社)関東地域づくり協会

お問い合わせ先：  
関東技術事務所  
建設技術展示館事務局  
TEL 047-394-6471



【交通】JR武蔵野線新八柱駅または新京成電鉄八柱駅下車  
新京成バス②番「牧の原団地」建設技術展示館下車徒歩2分

# 老朽化するインフラの点検・診断・措置に関わる講習会

## プログラム

13:00～13:05

○開会挨拶 関東技術事務所長 宮武 一郎

13:05～14:05(座学)

○ Jシステム(コンクリート表面の浮き・剥離を検出する技術)の紹介  
(講師)西日本高速道路エンジニアリング四国株式会社  
土木事業本部 土木技術部  
研究開発部長 博士(工学) 橋本 和明氏

14:05～14:15

休憩

14:15～15:15(座学)

○ 弾性波を用いた非破壊検査の最新技術  
(講師)京都大学大学院インフラ先端技術共同研究講座  
特定教授 塩谷 智基氏

15:15～15:25

休憩

15:25～16:25(座学)

○ IPH工法によるコンクリート構造物の長寿命化と再劣化対策  
(講師)一般社団法人IPH工法協会 理事長 加川 順一氏

16:30

○アンケート記入、閉会

建設技術展示館で開催する技術講習会等の案内は、建設技術展示館ホームページまたはツイッターをご覧ください。

建設技術展示館ホームページ: <http://www.kense-te.jp>



関東技術事務所ツイッター: [https://twitter.com/mlit\\_kangi](https://twitter.com/mlit_kangi)

